

緊急消防援助隊情報

無償使用制度を活用して整備する緊急消防援助隊資機材（平成24年度予算分）の概要

広域応援室

1. はじめに

緊急消防援助隊の指揮支援部隊は、ヘリコプター等で迅速に被災地に向かい、災害に関する情報を収集し、被災地における緊急消防援助隊に係る指揮が円滑に行われるように支援活動を行うことを任務としています。

東日本大震災のような大規模災害時には、収集すべき情報及び任務は多岐にわたるため、指揮支援部隊については、他の実働部隊と異なり小隊で自己完結型での活動が必要になってきます。

今回、政令市19消防本部に対して、必要な資機材を配備することで、指揮支援部隊の連絡調整能力及び情報収集機能の向上が図られ、より迅速かつ的確な指揮支援活動を行えるものと考えています。

2. 配備資機材について

情報通信ツール及び宿営用資機材

緊急消防援助隊の指揮支援体制の強化を図るため、活動用資機材として衛星通信装置（固定式及び移動式）やノート型パソコン等の情報通信ツールを配備し、部隊の情報通信機能を強化するほか、冷暖房装置を備えたエアータント等を配備することで、インフラが途絶した被災地でも自己完結で現地活動を実施できる能力を向上させる。



○主な配備資機材

【活動用資機材（情報通信ツール他）】

衛星通信装置（固定式及び移動式）	各1基
ノート型PC	6台
プリンター及びプロジェクター	各2台
デジタルカメラ	4台
デジタルビデオカメラ	2台
ワンセグテレビ	6台
特定省電力トランシーバー	10基
リチウム蓄電池	2基
ソーラーポータブル充電器	2式

※19政令市に各2式を配備（表中は2式分の配備数）



パソコン、プリンター及び各種周辺機器



衛星通信装置（移動式）



衛星通信装置（固定式）



リチウム蓄電池



ソーラーポータブル充電器



○主な配備資機材

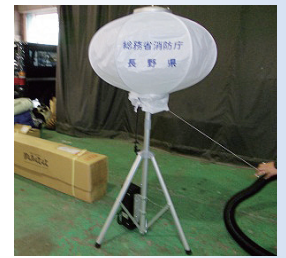
【宿営用資機材】

エアテント（内幕・防虫ネット付）	2張（1張8人）
冷暖房装置	各2機
室内蛍光灯	8本
発電機及び騒音低減装置	各4台
寝袋	10個
バルーン型投光器	2個
エアーマット	10個
折り畳み式リヤカー	4台
資機材コンテナ	6台

※19政令市に各2式を配備（表中は2式分の配備数）



折り畳み式リヤカー



バルーン型投光機



発電機



発電機騒音低減装置



エアテント



冷暖房装置



室内蛍光灯



エアーマット

問い合わせ先
 消防庁防災課 広域応援室 広域応援施設係
 TEL: 03-5253-7527



資機材コンテナ

3. おわりに

緊急消防援助隊については、東日本大震災における被害や活動状況等を踏まえ、今後発生が懸念されている南海トラフの巨大地震、首都直下地震等の大規模災害に備えた、更なる機能強化が求められています。

消防庁では、引き続き、国庫補助（消防組織法第49条第2項）及び無償使用制度（同法第50条）を活用し、緊急消防援助隊の装備等の充実強化に取り組んでまいりますので、各登録消防本部におかれましては、大規模災害発生に際し、緊急消防援助隊として迅速に出動できる体制づくりに御配慮いただきますようお願いいたします。

